

2018年度関西学生バスケットボール新人戦

男子	3位決定戦
試合日	2018.11.24
開始時間	14:30
会場	近畿大学記念会館
コート	M コート
試合NO	157

勝チーム			敗チーム
関西学院大学	68	$\begin{pmatrix} 21 & - & 9 \\ 18 & - & 20 \\ 13 & - & 16 \\ 16 & - & 17 \end{pmatrix}$	62
			天理大学

卷之三

【總括】

新人戦3位決定戦大阪体育大学と2ピリまで接戦を見せるも惜しくも敗れた関西学院大学と京都産業大学に7点差で敗れた今大会ノリに乗る天理大学のカードとなった。前半関学大の厳しいオールコートマンツーや#11小西中心のオフェンスにより天理大が関学大を追いかける展開となった。しかし、後半天理大が流れに乗り一気に点差を縮める。関学大は個人ファウルがたまり厳しい状況を天理大が追いかける展開になったが、関学大のリードは変わらず、関学大が新人戦3位という結果で勝利を飾った。

【第1ピリオド】

天理大#46森山の3Pシュートから始まった。対する関学大は、エース#11小西、キャプテン#4横川を中心とした点を重ねリードする。天理大は選手の交代をするが、点差は縮まらず、開始6分でタイムアウトを要求。流れを変えようとするが、関学大の厳しいディフェンスに苦戦し、激しいリバウンドシュートを繰り返すもなかなか点に繋がらず9-21で関学大リードで第1ピリオドを終える。

【第2ピリオド】

天理大#15黄のポストプレイや#68高松の3Pシュートで点差を縮める。2ピリ開始5分関学大がタイムアウトを要求。関学大の厳しいオールコートのマンツーマンディフェンスから天理大のターンオーバーが重なり天理大がタイムアウトを要求。しかし流れは変わらず、天理大#28二見を投入。関学大#18古谷は前半にして個人ファウル3つ目とチームファウルが重なる。しかし、エース#11小西の速いドライブや、#8米田の3Pシュートなど流れに乗りリードを譲らない展開で29-39関学大リードで前半を折り返す。

【第3ピリオド】

天理大が#28二見#79倉富のシュートにより一気に流れに乗るなかでの#68高松の3Pにより点差が4点差まで縮まる。3ピリ開始4分関学大がタイムアウトを要求。流れは変わり関学大#8米田のシュートが続き関学大がリードを続ける。関学大は、選手1人1人の個人ファウルがたまり、厳しい状況の中#6松本のシュートや#8米田のブザービーターで52-45の関学大リードで第3ピリオドが終了する。

【第4ピリオド】

天理大#28二見のバスケットカウントにより天理の流れにより開始。しかし、関学大の#11小西中心のOFより点差は縮まらない。関学大は個人ファウルがたまり#18古谷が5ファウルで退場。天理大は最後のタイムアウトを使い切り、ディフェンスのダブルチームを仕掛けて点差を縮めに行くも、追いつくことが出来ず68-62で試合が終了した。

主審	北村 仁	副審	江藤 慶太/小倉 悠馬	戦評	増井 司沙(関西学連)
記録	関西学生バスケットボール連盟				